

2020 年度実施概要

学校名

洋野町立中野小学校

採択活動名

私たちの教室は「洋野の自然と世界一の太平洋」

実施単元

1	1年	なつであそぼう～みずであそぼう～
2		なつであそぼう～すなはまであそぼう～
3		なつであそぼう～なかののすてきをつたえよう～
4	2年	中野の「すてき」を見つけよう
5		中野の「すてき」をつたえよう
6	3年	潮風トレイルで海のふしぎを見つけよう
7		有家浜生き物図かんを作ろう
8		わたしたちの海の名物しまん！
9	4年	安心して海と暮らそう
10		海につながる有家川はどんな川？
11		山から川へ、そして海へ
12	5年	洋野町のウニのひみつを探ろう
13		洋野町のサケのひみつを探ろう
14		海洋自由研究（夏休み、冬休み）
15		サケを飼育しよう
16	6年	サケの稚魚を放流しよう
17		洋野町の未来を考えよう～洋野の宝と恵みを守るためにできること～
18		海洋自由研究（夏休み）
19		稚ウニを飼育しよう
20		卒業論文を書こう

活動中の写真



【 1年 すなはまであそぼう 】



【 2年 浜でシーグラス拾い 】



【 3年 ペーパーを使ったの発表】



【 4年 水生生物調査 】



【 5年 蛙の採卵体験 】



【 6年 3～5年生への発表】

取り組みの概要

本校の海洋教育では、「海の豊かな自然に親しむ活動や、身近な地域社会の中で海とのつながりを感じ取れるような体験活動、海について調べる活動、その保全活動等を通して、海に対する豊かな感受性を培い海に対する関心を高めさせるとともに、海洋と人間の関係及び海を通した世界の人々との結びつきについて理解させ、持続可能な社会の形成者としての資質、能力、態度を養う。」ことを目標とし、「海に親しむ」「海を知る」「海を守る」「海を利用する」の4つの視点でそれぞれの目標・発達段階に応じた単元を設定している。

また、他教科等との関連を明らかにしながら、教科等横断的な単元構成になるよう配慮している。指導にあたっては、個々の探究活動の深化を図ることに努め、体験活動を重視している。そのために、授業や活動においては専門家や地域の人材の有効活用や、保護者・地域との連携を図ることを大切にしている。

今年度は、1・2年生の体験活動、3～6年生の探究活動のまとめの段階において、「誰に、どのように伝えるか」という相手意識を持った発表になるように特に重視して取り組んだ。そのことによって、発表内容を整理精選する力と、実物大の模型を作ったりパンフレットにまとめたりするなどの様々な表現方法で伝える力を高めることができた。

海洋学習の進め方

- ・中野小MSN (Map of the Sea of Nakano elementary school) に沿って進める。
- ・見学、体験学習等を取り入れる。
- ・学団で発表の機会をもち、学びのつながりを実感させ、次年度への見通しをもたせる。
- ・海洋科のノートを準備する。3～6年生まで共通のノートとし、次年度へ持ちあがる。(A4ノートを使用)
- ・5, 6年生は、長期休業を利用して自由研究に取り組む。できるだけ、同一テーマでの継続的・発展的な研究とする。取り上げるテーマについては、体験学習や調べ学習からの疑問をもとにするのが望ましい。また、本やインターネットから調べるだけでなく、自分で体験したり、実験したりしてまとめるようにする。最終的には、卒業論文を作成し、中学校に引き継ぐ。(卒業論文は平成27年度より作成)